

令和6年度 福井市岡保小学校スクールプラン

学校教育目標

自ら学び、共に生きる岡保の子

<目指す児童像>

思いやりのある子
たくましい子
よく考える子

<目指す教師像>

学び合う教職員
協働する教職員

研究主題

仲間とともに自ら学びを深める子どもの育成

～探究的な学習を取り入れた授業づくり～

<福井市学校教育目標>

郷土福井に誇りを持ち、
たくましく生きる子どもの育成
<学校教育方針>
学びをつなぐ・未来につなげる

<大東中学校区教育テーマ>

学びとつながる、人とつながる、
心がつながる学校づくり
・課題を見付け、自ら学びに向かう子
（学びとつながる）
・自分や周りの人を大切にできる子
（自分と他者とつながる）

児童の実態

- ・明るく素直で元気
- ・真面目に活動する
- ・仲良く面倒見がよい
- ・積極性に欠ける
- ・生活体験が少ない

保護者・地域の願い

- ・挨拶ができる子
- ・夢をもつ子
- ・思いやりのある子
- ・地域を愛する子

<重点目標・具体的な取り組み・数値目標>

わかる授業づくり

- ◎「わかる」が実感できる授業づくり
- 子どもが主体的に学習を進めるための工夫や仕掛けづくり
- 探究的な学びやICT機器の活用による授業づくり
- 対話力をつける授業づくり

- 主体的に学習に取り組めるような課題設定の工夫
- 個々の学び方に応じた指導・支援とデジタル教科書・AI教材の活用
- 自分の考えをもち、それを伝える場の設定

- 達成率 90%以上
- ・授業がよくわかると答える児童
 - ・自分から進んで授業に取り組んでいると答える児童
 - ・ICT機器を効果的に活用した授業を行っているという答える教員

業務改善の取り組み

- ・会議終了時間の遵守とペーパーレス化の推進
- ・タブレットと校内LANを活用した業務軽減
- ・ノー残業デーの徹底
- ・校務+αによる共助体制
- ・学校運営支援員や大学生、ボランティアなどの積極的な活用

豊かな心づくり

- ◎さわやかで元気な挨拶の推進
- ◎お互いのよさを認め合うための工夫や集団づくり
- ◎道徳教育の充実と実践の場の確保

- 家庭・地域が一体となり挨拶運動を推進
- 学級内や縦割り活動で、互いのよさを認め合い自己肯定感を高める工夫
- アセスや心のチェックカードの活用、専門機関等との連携などによるいじめ・不登校などの早期発見・事案の対処
- よりよい自分の在り方と他者を思いやりながら考え議論する道徳の時間の工夫
- 特別支援教育への理解と支援の推進

- 達成率 90%以上
- ・児童は進んであいさつができると答える保護者
 - ・学校へ通うのが楽しいと答える児童
 - ・道徳で考えが深まったと答える児童

健やかな体づくり

- ◎体力・持久力の向上
- ◎基本的な生活習慣の定着
- ◎心身共に健康な体づくり

- 大休みに行う「元気タイム」で持久走となわとびによる、体力・持久力の向上
- 「早寝・早起き・朝ごはん」を推進し、よりよい生活習慣の定着
- 発達段階に応じた情報モラル教育の実施や「スマートルール」の定着

- 達成率 90%以上
- ・「元気タイム」で自分の目標を達成した児童
 - ・「早寝・早起き・朝ごはん」が定着していると答える保護者
 - ・「スマートルール」を守っていると答える児童

信頼される学校づくり

- ◎園小中、保護者、地域や各種団体との連携の推進
- ◎教育活動の積極的な情報発信
- ◎体験活動を重視した地域に開かれた安心・安全な学校

- 児童の地域行事への参加を推進し、学校田・畑、地区と合同の運動会など、保護者、ボランティアとの連携強化
- HP(ブログ)や学校便りなどで教育活動を発信
- スムーズな接続のため、園小中連携の深化、交流活動の推進
- 安全な学校環境の維持や危機管理意識の向上

- 達成率 90%以上
- ・学校は地域と連携していると答える保護者
 - ・学校は適切に情報発信をしていると答える保護者
 - ・地域とのつながりを大切にしたいと答える児童